日進おりど病院を受診された患者さまへ

当院では下記の臨床研究を実施しております。本研究は、対象となる患者様から直接同意を得て行う研究ではなく、研究の情報を公開することが必要とされている研究です。本研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記のお問い合わせ先までご連絡ください。

7T 755≑用 日本 27	COVID19感染症の重症化を予防するために、免疫機能を上昇できる
研究課題名	COVID19恩柴症の単症化を予防するために、免疫機能を上弁できる 可能性のある因子について検討する
	引記性(7g)の囚丁につV・C検討する
研究機関名	医療法人大医会 日進おりど病院
研究機関の長	病院長 遠藤 茂夫
研究責任者	藤田 浩史
	9010年10日)7中国書港本が生した新刊コロナウノルフロ外点(COVID10)は各連
研究目的·意義	2019年12月に中国武漢で発生した新型コロナウイルス感染症(COVID19)は急激な勢いで感染者数が増加し、6月12日現在全世界で740万人以上が感染し42万人
	以上の死亡者が出ています。最大の問題点はCOVID19に対する特効薬がないこと
	があげられます。免疫機能を上昇させ感染を予防し、また感染しても重症化させな
	いことが急務と考えられます。当院で過去2年間に取得しえた職員健診データーと
	当院に定期通院中の患者様の採血、臨床データーを用い既知の論文データーに 照らし合わせCOVID19に対する免疫機能を上昇させると考えられる因子を検討す
	ROUTAVECOVIDISICN する免疫機能を工弁させると考えられる囚力を検討す
	ω_0
研究方法	当院で過去2年間に取得した職員健診データを後ろ向きに集積し、既知の論文 データと比較する。
	ノークと応収する。
研究期間	2019年1月から2020年3月
沙门元朔川	
個人情報の取り扱い	利用する情報から氏名・住所等の患者様を直接特定できる個人情報は削
	除致します。また、研究結果は学会や論文などで発表を予定しています
	が、その際も患者様を特定できる個人情報は利用しません。
ナル田ハムシャナル	電話 0561(73)7771
お問い合わせ先	
	医療法人大医会 疫学・臨床研究倫理審査委員会事務局(渉外企画室 清水)
備考	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
	│ │ *試料・情報を当該研究に用いられることについて拒否する場合も上記お
	*試科・情報を自該研先に用いられることについて担告する場合も上記ね